

令和8年度各会計予算 に対する各会派等の

意見表明

(要旨)

公明党

都民ファーストの会・国民

自民党豊島区議団

維新・無所属

日本共産党

立憲・れいわ

無所属元気の会

立憲民主

令和8年度一般会計予算、3特別会計予算に賛成。以下、要望の要旨を述べる。

●救援センター訓練の課題を共有し更なる充実を●区庁舎1階に視覚障害者誘導ブロックの早急な整備を●女性のガン検診の1日完結と保育付き受診の整備を●ワクチン施策を「予防型福祉の第二步」として位置づけを●在宅医療24時間診療を医師会・看護師会との連携、ICT・DXの活用、防災との接続で全国に先駆けたモデルへ●リチウムイオン電池回収の安全確保とボタン電池回収体制整備を●道路の安全を守る「路面下空洞調査」の推進を●「交通反則通告制度」について制度の周知を●民間施設への給水機設置の推進を●小学校への校内教育支援センター「開設」の推進を●「小1の壁」対策の更なる拡充を●「部活動指導員」の全校配置を●奨学金返済支援の推進を●ケアマネジャーへの支援を

令和8年度一般会計予算及び3特別会計予算の可決に賛成。区民と共に考え、豊島区基本構想・基本計画の実現に資するものであるかという観点で審査。行財政改革を着実に進めつつ、多様な区民ニーズに対応する施策を様々展開しようとしている点を高く評価する。

款別に提案、要望を述べる。より多様な方々の協力を得られる防災体制づくりを。企業等による事業提案制度について、細部の課題を一つ一つ解決し、区民の理解を得ながら、より有意義な制度に改良を。コミュニティカフェの利用率向上に向けた分析・対策を。雨水浸透施設の着実な整備と可能な限りの効果検証を実施し、豪雨被害の軽減を。区立スポーツ施設について、フリーWi-Fiやキャッシュレス決済の導入等の利便性向上を。介護認定調査の現場の状況把握や介護人材の確保等の取組を一層進めることを要望。

令和8年度一般会計及び3特別会計予算の認定に賛成。第8次定員管理計画では削減前提から効果的な職員配置による定数適正化へ方針転換が図られた。款別に意見を述べる。企業提案のコミュニティガーデン事業は、自走する際にもコミュニティの維持を。わたしメンテラボのアクセスと認知度の向上を。5歳児健診のモデル実施は伴走支援体制の構築を。葬儀場の問題はあらゆる観点からの検討を。町会の負担見直しを。住宅施策は供給面にも焦点を当てること。公園整備は地区ごとに特徴ある公園となる取組を。まちの回遊性を生むため、民間と連携したアニメ施策を。

令和8年度一般会計予算及び3特別会計予算に賛成。持続可能性の観点から、財政構造、事業の選択と集中、将来投資の妥当性、都市の安全をテーマに審議。款別毎に要望を述べる。区有施設へのエレベーター防災キャビネット配備、民間マンションへの設置助成、閉じ込め想定訓練の実施と支援を。障害者支援制度の有効性を検証し、更なる支援を。使い捨てカイロ回収等、資源循環の取り組み強化を。コンテナ型喫煙所の設置を。AI圧縮機能付きスマートゴミ箱「SmaGO」設置検討を。IKEBUKURO LIVING LOOPの継続支援を。子の預け先の利用状況やニーズを踏まえ、Web予約など共働世代が利用しやすい仕組みづくりを。

26年度一般会計予算、3特別会計予算に反対。区民税、消費税交付金など約10億円の歳入増だが、基金が多く物価高対策等が少なくバランスを欠いている。一部の施策の前進はある。しかし、中学校の学用品、修学旅行費補助は他区に遅れている。新たな奨学金制度を早急に実施すること。補聴器購入費、エドコン設置助成は条件緩和が必要。家賃高騰対策として公営住宅拡充、家賃助成は必要不可欠。一時保育は無料にすべき。子どもスキップは正規職員枠を増やすこと。災害時の避難所の拡充は待ったなしである。

令和8年度一般会計予算、3特別会計予算の可決に賛成する。財政は安定しているが、区民の生活は安心かという観点で、審査を行った。款別に意見を述べる。未利用地について柔軟な暫定活用を検討。住民票の職権削除は丁寧で慎重な運用を。豊島清掃事務所は職場環境の改善を進め、女性が安心して働き続けられる職場づくりを。コミュニティスクールは教育の実効性を高める制度設計となっているか検証と改善を。「ケアされる人」が、ケアされる時間」の事業の周知と工夫を。保育園の退園届は、保護者一名の記載で提出できる運用が維持されることを強く求める。ミドル期シングル世帯の居住の安定を図る住宅政策の迅速な検討と対応を。

今回の予算では特に女性や子どもに向けた新規・拡充事業も増えた。共働き、子育てしやすい街ランキング上位常連にふさわしいと区民に実感してもらえるのか、住み続けたいまちとして実感してもらえるかという観点で審査に臨んだ。各款別審査では、区内の留学生を活用し学校主導で防災教育、期日前投票所の更なる増加や電子投票の導入等による選挙事務改善、利用希望者が少なかった子育てファミリー世帯の家賃助成制度の改善、自転車の交通違反について、学校との交通教育・啓発の連携、プレミアム付商品券事業は他区の事例を踏まえ、本区独自のデジタル地域通貨導入等について提言・要望した。編成された予算が住んでよかった、住み続けてよかったと実感してもらえらるまちづくりを引き続き向かうことを期待し、令和8年度一般会計予算、3特別会計予算に賛成する。

令和8年度一般会計予算及び3特別会計予算に賛成。款別に提案を交え意見を述べる。庁内オフィス改革は、職員の創造性と対話を引き出す環境づくりを。地域活動交流センターの中間支援機能強化、協働を生み出す人材の育成を。区民ひろば仰高のバリアフリー化を。染井第二コミュニティ広場は児童遊園化等も視野に入れ利便性向上を。保護司について文化の力も活用しながら社会的理解を広げ、安全に活動できる仕組みの整備を。全ての子どもが文化芸術に触れられる機会を広げ、多様なプログラム展開を。子ども一人一人の自立と成長を見通した支援が確実に行われる仕組みの整備を。ジェネリック医薬品の活用、医薬品ひとつ迫る際の適切な周知のある多剤投与対策を。本予算が区民一人一人の暮らしを支え、包摂的なまちづくりにつながることを望む。